

(社) 日本オリエンテーリング協会
 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
 TEL03-3467-4548 FAX03-3467-4549 Email orienteering@japan-sports.or.jp

普及

■ 常設コース情報

茨城県 廃止 「那珂湊」 「高萩」 「笠間」
 変更 「麻生」を「なめがた白浜」に名称変更
 ポイント0からフリーポイントに変更
 距離を10kmから14.2kmに変更
 ネットプリントを準備中

新潟県 廃止 「謙信春日山」

■ 「地図と遊ぼう」普及指導者育成講習会

講習会を10月16日に千葉県柏市、11月27日に長崎県大村市、12月5日に前橋市で開催しました。

引き続き下記2地区で開催します

愛媛県今治市 平成23年 2月27日(日)

愛知県知多市 平成23年 3月 6日(日)



野外活動指導者と愛好者を対象に、地図と遊ぶ子ども向けオリエンテーリング実施の要領とその方法を会得する指導者養成講習会を実施します。地図は身近で必須の道具であること、言葉を越えて利用できることの理解、子どものアウトドアスキルが遊びを通して会得できる。この活動の普及が子どもの発育に欠かせない判断力、自立心、方向決定力の涵養に役立つと期待できると考えています。オリエンテーリング指導者の参加も歓迎します

(活動プログラム) 統一実施プログラム

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 9:00~ 9:20 | 集合 オリエンテーション |
| 9:20~10:20 | 子どものアウトドア活動を考える |
| 10:20~10:50 | 地図と遊ぶ
(子ども向けオリエンテーリング:場面集紹介) |
| 11:00~12:00 | 地図と遊ぶ場面の作り方(準備指導) |
| 12:00~13:00 | 昼食と懇談 |
| 13:00~13:50 | イベント企画と実施要領(解説指導) |
| 14:00~14:50 | 模擬場面体験
(子ども向けオリエンテーリング:地図と遊ぼう) |
| 15:00~15:50 | 模擬実技の質疑、地図作成方法の解説 |
| 16:00 | 終了 |

■ O-forum2011

JOAでは平成 22 年度に実施してきた普及活動の一端を紹介するとともに、皆さんと多様な普及チャンネルを持つことの意義と課題を議論します。

多数の参加をお待ちしています。

★日時:平成 23 年 3 月 19 日(土) 13 時 30 分~16 時 40 分

★会場:静岡県 富士市 大淵まちづくりセンター

★交通:駐車場あり

公共交通機関の場合

富士急静岡バス「中野」下車、150m

・JR 富士駅11時45分発「曾比奈」

行 12時17分「中野」着 (520円)

・吉原中央駅12時20分発「大淵団地

曾比奈循環」 12時53分「中野」

着

・「富士宮」駅12時40分発「吉原中

央」行 13時01分「中野」着

★内容:第1部13時40分~15時

「未来を担う子どもたちへ」

JOA 副会長 船橋昭一

第2部15時10分~16時30分

「近接スポーツとの交流を通して

JOA 専務理事 村越 真



船橋昭一副会長



村越 真専務理事

第1部では事例紹介を募集します。

★参加料:500円

(受付でいただきます)

★参加申込、資料申込(当日参加も可能です)

Eメールで funa@nit.ac.jp

はがきで 346-0011 久喜市青毛

2-3-20 船橋昭一

★申込締切 平成23年3月10日(水)

競技

■ 公認大会

2011 年

・ 2 月 20 日 第 19 回全日本リレー-O 大会

・ 2 月 27 日 三重県亀山市 昼生大会

・ 3 月 20 日 全日本大会

第19回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会について

会場:千葉県 山武市 日向の森 野球場

全員、山武市役所より専用バスにて会場へ移動します(市

役所へは JR 総武本線「成東」駅から徒歩 15 分

走順登録：プログラムにあわせて走順表を送ります。すでに済まされている登録選手の走順登録を 2 月 17 日（木）正午までに行なってください。

登録先：FAX 03-3467-4549 日本オリエンテリング協会
開会式およびテクニカルミーティング

2 月 19 日（土）16 時～17 時 30 分 さんぶの森文化ホール
JR 総武本線日向駅から徒歩約 35 分

受付 15 時 30 分～ナンバーカード（ゼッケン）
などを渡します

トレーニングコース 開会式会場で受け付けます

開設時間 12 時～15 時 30 分

全体

JOA 理事会

12 月 25 日に立正大学大崎学舎で開催されました。

討議事項では以下のように熱心に議論が行われました。新法人移行に関連しながら、新たな意見がだされ、変化の兆しも見えてきていますので皆様のご協力をいただきながら、日本のオリエンテリングの発展に努めていきたいと考えています。

新法人への移行については公益法人化の方向で、学識経験者に意見をうかがいながら進めています。目的についてはもう少し広げた方がよいのではないか、都道府県協会以外も会員にできるように定款を改定するとよいという意見がありました。

JOA の主催大会については基本的には持ち回りを堅持すべきであるが、公認大会を含め、金銭面などで JOA が補う形も考えるべきという意見がだされました。また、ブロック理事が中心となって開催に向けて調整をすすめることを確認した。

普及助成については、助成が決まったが、実施に至らなかった例も少なくなく、限定的目的について規定の整備が必要であり、またお金の有効利用について知恵を絞るべきという意見があった。

日本体育協会 100 周年寄付金については一般会計で寄付を行います、理事や会員にも協力を呼びかけることになりました。

平成 23 年度競技者登録について

競技者登録はオリエンティアにとって下記のような特典がありますので早めの登録をお願いします。

特典

- ・公認大会 A クラスに出場できます。未登録の場合 A クラスに出場するためには 1 回 500 円の一時登録料が必要です。
- ・年齢別ランキングに参加できます。
- ・JOA ニュースが配付されます。

平成 23 年度の競技者登録が各都道府県協会でも 2 月から開始されます。都道府県協会のない県の方は JOA へご連絡ください。

登録料 一般：2000 円 大学生：1000 円 高校生：500 円
15 歳以下：無料

平成 23 年度インストラクタ・ディレクタ更新

インストラクタ、ディレクタの更新時期となりました。現在資格をお持ちの方は JOA から送付された郵便振替用紙に必要事項を記載の上、平成 23 年 2 月 28 日までに振込をお願いします。折り返し登録証をお送りします。

平成 22 年度賛助会員募集

JOA はこのスポーツの広がりをお願い活動・事業を展開しています。皆様の温かいご支援をお待ちしています。

賛助会費：賛助タイプ（「JOA 基金賛助」「サポート JOA」「普及タスクフォース」「ポータル賛助」）ごとの会費拠出をお願いします。個人・代表者を決めた 2、3 名のグループの場合 1 口 5000 円 企業・団体の場合：1 口 1 万円

入会連絡：JOA 事務局まで FAX または E メールでお知らせください。（郵便振替の場合は振込用紙の通信欄に賛助タイプ、電話番号、名前、住所、E メールアドレスを記入していただければ結構です。）

三井住友銀行三田通支店 普通 5483481 名義（社）日本オリエンテリング協会

郵便振替 00150-2-143498 加入者名（社）日本オリエンテリング協会

JOA オフィシャルパートナー 2011-2012 です。よろしくお願ひいたします。



おいしいをデザインする
森永乳業株式会社



NEVER STOP EXPLORING™



We Offer Innovations



Get out there



TEL-FAX 025-375-4653 NIIGATA CITY

JOA Official Partner 2011-2012

強化委員会主催 2011 年トレーニングプログラム要項

強化委員会 委員長 鹿島田 浩二 日本代表 ヘッドコーチ 吉田 勉

1. 初めに

2011 年 4 月から 7 月にかけて、毎週日曜日を使用して強化委員会によるトレーニングプログラムを開催します。（複数日の合宿形式も 4, 5 回開催します）

対象はナショナルチームだけでなく、ある程度の競技力があり系統的にオリエンテーリングを学ぼうとする選手、指導者を含みます。目的はナショナルチームの次に位置する競技者を増やし、長期的に日本の競技力をアップしていくことです。今年はこのトレーニング参加登録選手のなかから世界選手権の代表選手を選考します。

4-6 月富士地区、6-7 月高原地域で行う予定です。

4-5 月は基本テクニックの繰り返し、6-7 月はスピードを意識した総合的な練習とし、夏のヨーロッパの大会に向けての準備にあてます。

来年遠征の予定のない方も秋～冬のシーズンに向けて、自分の弱点を把握し、競技力をアップするいい機会になると思います。参加人数は 30 名程度を想定し、トレーニングの参加費には富士地区で行われるセレクションレース（5 月 14, 15 日実施。3 レースを予定。）の参加費、各練習会・合宿の参加費（宿泊・食事・交通費別）が含まれます。

高校生以下の参加の場合は基本的に成人付き添いとします。（1 対 1 でなくてもかまいません。ご相談ください。）

2. トレーニングスケジュール（場所・内容は予定）

4 月 10 日 第 1 回トレーニング 村山口 グループでのロング 0

4 月 17 日 第 2 回トレーニング 村沢日沢 コンパス・コリドア

4 月 29 日—5 月 1 日 第 1 回合宿 富士（勢子辻・高蜜） テクニカルトレーニング

5 月 3 日—5 日 第 2 回合宿（全日本マップ・丸火） 総合トレーニング

5 月 8 日 第 3 回トレーニング 高蜜 セレクションモデルレース

5 月 14-15 日 WOC セレクションレース 勢子辻（桐）

5 月 22 日 第 4 回トレーニング 勢子辻（桐） コンパステクニック

（5 月 27 日～6 月 5 日 WOC トレーニングキャンプ フランス）

6 月 12 日 第 5 回トレーニング 勢子辻（桐）リメイク コリドア・ライン

6 月 19 日 第 6 回トレーニング 勢子辻（桐） リレー練習

6 月 26 日 第 7 回トレーニング 八ヶ岳 コンパス・コリドア

7 月 3 日 第 8 回トレーニング みずがき コンパス・コリドア

7 月 16 日—17 日 第 3 回合宿 駒ヶ根または柊の湖 高度順化・レース形式

7 月 23 日—24 日 第 4 回合宿 八ヶ岳 高度順化・レース形式

7 月 30 日—31 日 第 5 回合宿 みずがき 高度順化・レース形式

3. 申し込み方法

2 月 8 日までに以下の形式で申し込み先にメールを送付する。申込者には参加の可否と参加費の納入方法を 2 月 22 日までに連絡する。

①氏名②年齢③住所④電話番号⑤E-mail address⑥志望理由⑦オリエンテーリングにおける競技目標⑧今年度の主な戦績⑨ランニングの記録（例 1500m、3000m のタイム）⑩平均的な 1 週間の体カトレーニング時間⑪4 月 29 日～5 月 5 日の第 1・2 回合宿の現状での参加予定（宿を抑えるために必要です。宿泊予定日を書いてください）

申込先：kyouka@orienteer.jp（○は@マーク）

サブジェクトを「トレーニングプログラム」とすること

質問、相談等がある場合も上記申込先に連絡のこと。その際サブジェクトは「TP に関する質問」とすること

注記) トレーニングプログラムに参加する選手は原則として上記期限までに申し込むこと。その後の追加は強化委員会及びヘッドコーチの判断による。

4. 参加費

25000 円 (すべてのレース、練習への参加費用を含む。交通費、食費、宿泊費等は含まない)

2011 フランス WOC 選手選考について

強化委員会 委員長 鹿島田 浩二 日本代表 ヘッドコーチ 吉田 勉

重要! 今回の代表選手は、春からの「トレーニングプログラム」の参加者(別要項参照)の中から選考します。トレーニングへの参加登録が必須になりますので注意してください。

1. セレクションレース日程

(富士シリーズと共催します。現状案・時間等は変更の可能性あり)

5月14日	午前: ミドルレース1 午後: スプリントレース2
5月15日	午後: ロングレース3

*14日、15日ともに富士山こどもの国を会場として開催予定。

2. 競技情報

1、3は勢子辻(桐) 2はこどもの国を使用

1週間前に、選考会トレインの一部である「高密」エリアにてトレーニングコースを開設する。

ミドル・ロング・スプリントはWOC予選の競技時間を想定したコースを設定する。(コース設定: ヘッドコーチ)

(選考会参加者は選考会まで上記トレインでのオリエンテーリング活動を禁止する)

選考会参加者は原則として1、2、3をすべて走ること(故障などの場合はこの限りでない。)

3. 選考方法

各レース優勝者と総合優勝者を(換算方法については後日発表)選手として選考する。

男女各チーム原則最大5人までを春のトレーニングプログラム参加者のなかから強化委員会、監督・コーチで協議の上推薦選考を行う。

※選考の狙い

2の sprint は衆人監視のなかでのレースで結果を出してもらうことを目的とする(事前にパブリック参加者(富士シリーズ併設予定)にコース図を渡し、自由な場所で観戦してもらい。選手は隔離する。)

総合優勝者を選手として選考すること、すべてのレースを走れることを義務化することでこの秋冬の目標~強いフィジカルを作るということを意識させ、体力的にも精神的にも強い選手を選考する。

4. チーム編成

選考されなかった選手から、遠征帯同する者を若干名募集する。

これらの選手は選手もしくはオフィシャル登録で参加するが、欠員が出ない限りWOCには出場しない。パブリックレースに出場することはできるが、チーム一員として、チームの成功を優先して行動してもらい、輸送や雑用などの仕事をお願いすることがある。なお遠征に関わる費用は基本自費となる。

※帯同のねらい

選手に帯同することで、大会のイメージを経験してもらい、パブリックレースで世界選手権レベルの地図を体感してもらい、そしてトレーニングプログラムを通して、準備して大会に臨み、その結果を評価するというプロセスを経験することである。